



一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会

KAJUKYO

鹿住協だより Vol. 42
2023年 9月号

【事務局】
〒890-0069 鹿児島市南郡元町14-9 三洋ハウスビル3F
TEL 099-285-0101 FAX 099-285-0122

9月度定例会 相続登記を理解



義務化が迫る中、関連法の改正内容などを学んだ

有者が分からない「所有者不明土地」が全国的に増加する中、その解決を目的として施行される。

今回の講師は、協会監事の坂本秀一朗氏（坂本秀一朗司法書士事務所）。関連法の改正内容や相続登記、住所変更などの申請義務を違反した場合に科せられる過料の詳細をはじめ、土地を手放して国庫に帰属させることを可能とする「相続

土地国庫帰属制度」の問題点等も説明した。

定例会を終え「義務化にあたって課題も多いように感じる」と逆瀬川理事長（三洋ハウス）。このほど実施した上部組織の全国住宅産業協会（全住協）と国土交通省との意見交換会でも議題に挙がったとし、「内容を確実に理解して施行に備えたい」と話した。

9月19日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで9月度定例会を開き、義務化が迫る不動産の相続登記について学びを深めた。会員約40人が参加。関連法の改正内容などを理解した。

これまで任意だった相続登記だが、2024年4月1日から義務化される予定。登記簿を確認しても所

宮路拓馬衆議 当協会の顧問に

全住協の活動状況などを報告する逆瀬川理事長

団体の発展や地位向上へ協力を誓う宮路衆議



終了後、恒例の懇親会を開催。挨拶に立った逆瀬川理事長が改めて相続登記の義務化に触れながら会員一丸で対応していくよう協力を求めたほか、全住協の活動状況なども報告した。

衆議院選挙・鹿児島1区に出馬し、ダントツの投票数で当選した宮路拓馬衆議



小野理事の乾杯で開宴した

が新たな協会顧問として登壇した。保岡宏武衆議の推薦によって顧問に就いた宮路衆議は「みなさまとともに鹿児島のまちづくり、住まいづくりに力を尽くしていきたい」と力を込めた。

会 員 紹 介

No.40

株式会社 東宝建設（建築、土木、リフォーム、塗装）

【商品・サービス】

弊社は創業51年を迎えました。お客さまとの距離が近いことが強みです。既成概念にとらわれない発想で今後もさまざまな事業に取り組んでいきます。最近では、結婚相談所を開設しました。未婚の方、募集中です！

【主な取引実績】

戸建住宅、公共建築、土木、保育園、アパート

【協会員へのメッセージ】

鹿児島市紫原に塗装店をオープンして3年になります。戸建をはじめアパート、特老なども手掛けております。ご紹介していただける物件がございましたら、よろしくお願いいたします。



代表取締役 東 優一

No.41

南州コンクリート工業株式会社（生コンクリート及び二次製品の製造）

【商品・サービス】

弊社は生コン事業でJIS 5308（日本産業規格）高強度コンクリートを2022年9月22日に鹿児島で初めて取得しており、現在鹿児島市平之町のマンションで打設中です。そのほかにも特殊コンクリートの標準化を進めているところです。

生コン部門では、天文館の中心に完成したセンテラス天文館（2022年9月開業）の整備で生コンを納入しております。

二次製品部門では、だいぶ前になりますが皆さまは良く利用されている新幹線の枕木に値するものを二次製品にて製造し住友建設で施工、鹿児島中央駅から出水駅まで約60km 15,000枚を使って施工されましたが、騒音の無い丈夫なものが今現在も新幹線を支えています。

【協会員へのメッセージ】

鹿住協に入会して異業種の人たちと話す機会が多く、情報収集の場となっている事は間違いないと思います。年に4回、懇親ゴルフコンペ等も開催していただき、会員同士の親睦も深まっています。

No.42

株式会社 有蘭（住宅建材総合商社）

【商品・サービス】

県内を拠点として内装建材や外装材、住宅設備機器をはじめ、住宅建築に必要なあらゆる資材を取り扱っています。外壁・屋根・SB・UB・サッシ・シャッター・内装・外構・大工工事・リフォーム工事など幅広い事業を展開しています。最近では吹付断熱工事も手掛けており、建物の断熱性能向上にも貢献しています。また、新しい住まいづくりを見据えた独自視点からの商品提案にも力を入れております。

ほか、社内では挨拶の作法を徹底。すべての方へ明るく元気に挨拶し、お互いが気持ちよくなれるような対応を心掛けています。

【主な取引実績】

地場建設業 ハウスメーカー 設計事務所 一般ユーザー